

シルバー人材センター



シンボルマーク

ニュース

ゆんたく

〈発行所〉

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

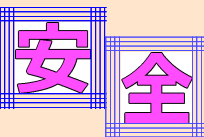
〒004-2155 沖縄市美原3丁目1番1号

電話番号 (098) 929-1361

http://www.okinawasisi.com

8月末現在の会員数468人

(男性309人・女性159人)



草刈班リーダー会議

市内公園G・中城湾港G・倉敷ダムGリーダー集合

8月6日(水)8グループの草刈班リーダー及び、浜比嘉理事長、大城副理事長、仲里安全委員長、仲宗根事務局長、事務局業務担当職員の15名でリーダー会議が行われた。それぞれの役割として、事務局は「会員が安全に就業ができる事項・環境を定めることにより事故を未然に防止する。」会員は、「その基準を順守し、事故防止に努め、会員として義務を履行し、どんな軽微な事故・ヒヤリハットでも現場からすぐに事務局へ連絡する。」事を再々確認し合い、リスタートで明日からの就業を取り組む決意を固めた。



リーダー(安全責任者)の役割

グループ内で実施する作業の安全管理全般を統括する。

- ①センター事務局との連絡調整
- ②就業前ミーティングの実施
 - ア)十分な下見、現場確認(KY)作業手順の共有
 - イ)作業前・中・後の会員の健康状態の確認
- ③ヘルメット、手袋等の安全装備の使用確認
- ④作業前後、休憩時の人数確認
- ⑤こまめな水分補給・休憩の促しを行い、摂取に係る確認を行うとともに、会員の健康状態を確認。
- ⑥猛暑による作業の中断の判断及び事務局への適時な報告。

安全担当者の役割

安全担当者はリーダーと連携して、安全管理業務を行う。

- ①刈払機使用中の事故防止
 - ア)就業前に確認した現場に傷害物等がないか再度確認
 - イ)会員同士は双方に安全な距離を保って作業を実施しているか確認
 - ウ)防護ネット使用の徹底、近くを人が通る時には必ず機械を停止させ安全確保。
 - エ)草刈作業を中断するときや移動中はエンジン停止しているかの確認
- ②転落、転倒事故防止
 - ア)斜面での無理な作業させない
 - イ)運搬車両荷台への積み込み作業時の安全確認の徹底(運搬経路の傷害物等の確認)

リーダー・安全担当者

- ① 作用表示板、三角コーン等の設置で注意喚気の徹底。
- ② 単独就業の禁止と徹底

9月は認知症月間/世界アルツハイマー月間

1. 世界アルツハイマーデー/世界アルツハイマー月間とは

1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙(けいもう)を実施しています。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取組を行っています。わが国でも公益社団法人「認知症と家族の会」がポスターやリーフレットを作成し、認知症への理解を呼びかける活動を行っています。

なぜ、9月21日なのか

1994年9月21日、スコットランドのエジンバラで第10回国際アルツハイマー病協会国際会議が開催されました。会議の初日であるこの日を「世界アルツハイマーデー」と宣言し、アルツハイマー病等に関する認識を高め世界の患者と家族に援助をもたらす事を目的としています。(厚生労働省資料)

9月は認知症月間です

令和6年1月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。認知症の人が尊厳をもち、希望をもって暮らせる社会実現に向けて、国の認知症へのこれからの取り組みをあきらかにした法律です。沖縄市SCでも令和7年度安全・適正就業推進計画にて「認知症に関する正しい知識及び認知機能が低下した会員に関する理解の促進」を掲げています。まずは「健康について相談できる体制」「身体・認知機能低下の気づき、確認し合える就業づくり」を目指して取り組んでいきます。

認知症のシンボルカラーは、柿色をした『オレンジ色』です。これは、江戸時代に活躍した陶工・酒井田柿右衛門が、柿の実の色からインスピレーションを得て作り出した赤絵陶器が海外で高い評価を受けたことから、認知症の理解も日本から世界に広く知れ渡れるようにと願いが込められています。

～～ もの忘れの違いについて ～～

始めのうちは「認知症によるもの忘れ」と「老化による物忘れ」との区別がつきにくいですが、次第にはっきりしてきます。

認知症の種類により出現する症状は様々ですが、大まかな目安としてまとめると以下の様になります。

認知症による物忘れ

体験そのものを忘れる

忘れたことが分からない

ヒントを与えても思い出せない

食べたことを忘れる

約束したことを忘れる

買物に行ったことを忘れまた買物へいく

日付や曜日、場所が分からなくなる

間違いを指摘すると、辻褄を合わせた作り話しをする

探し物は誰かに盗まれたと思う

老化による物忘れ

体験の一部を忘れる

忘れた事を自覚している

ヒントを与えると思い出す

何を食べたか忘れる

約束をうっかり忘れる

買物へ行ったときに、うっかり買い忘れる

日付や曜日、場所などを間違える

間違いを指摘しても、作り話はせずに謝る

探し物は努力して見つけようとする

沖縄市包括支援センターへ

チラシ設置依頼へ

行って来ました。

8月5日、沖縄市の基幹型包括支援センターへ「新規会員募集中チラシ」の設置依頼へ行って参りました。

地域ごとにある7か所の地域型地域包括支援センターを含む計8か所へ120部を置かせてもらいました。

ご協力いただきありがとうございました。

右側から1層生活支援コーディネーターの高江洲さん。保健師の新里さん。



△会員 大分自主！

60歳以上の高齢者の方、一人だけお一人で暮らしている方、何かと不安を感じている方、お気軽にご相談ください。

月曜日、金曜日

随時受付中

10時～16時



ゆんたく～ 会員の声

草刈班としてM公園の駐車場に降り立った。4年ぶりに訪れたが変わった感じは見受けられない。しかし、就業を始めると素晴らしい光景を目にした。それは、公園内の樹木に胡蝶蘭をはじめとする数々の蘭が着生されていた。テグス(釣り糸等)を使い、バブル(カトレアの肥大した茎)の間を通して株を固定し、水やりを出来るだけやらなくても済むよう工夫がされてある。誰が行ったのかは分からないが、素晴らしい発想である！と同時にR7年6月2日の沖縄タイムス新聞にコチョウラン付着活動が掲載されている記事も思い出し、またもや心が和んだ。実は10年以上前にも美里高校通りの黒木に巻き付けられたカトレアが見事に咲き誇っているのを見つけた。感動した私は真似て、自宅門の黒木にカトレアを巻き付けてみた。それ以来、花が咲いた時にはご近所さんやウォーキング中の方から話かけられるようになった。今年気候の影響なのか6月から新芽が出始めた。これから花が咲くのを楽しみ待ちわびている。

投稿者：K・F会員

第5回 理事会

17月実績

第5回理事会が8月26日シルバーワークプラザ会議で開催された。議案第1号「正会員の入会」については、13人(男性6人・女性7人)が承認され、その結果8月26日現在の会員数は466人(女性159人・男性308人)となった。なお7月の退会者は13人。令和7年7月の主な実績では、会員数455人で29人の減、就業実人員248人で30人の減、就業延人員2880人で232人の減となった。契約金額18955千円となった。

熱中症に注意！！

まだまだ暑い日が続きますので会員の皆さま、くれぐれも体調管理には気をつけてお過ごし下さい。



- ・ 4日～6日 旧盆
 - ・ 4日事務所は空いています
 - ・ 26日(金) 午前10時
- 第6回 理事会



連合からのお知らせ

☆お問い合わせはシルバー人材連合まで☆

TEL : 098-871-0330

令和7年度 沖縄労働局委託事業 高齢者活躍人材確保育成事業

シルバー人材センターで働くための講習

介護 補助スタッフ講習



受講者募集 **受講料 無料**

健康で働く意欲のある高齢者の**社会参加**を応援!

講習期間 **令和7年 10月15日(水)~17日(金)**
13:00~16:00 (3日間)

定員 **15名**

対象地域 **沖縄/うるま/北谷
宜野湾/名護**

参加対象者
●対象地域にお住いで、シルバー人材センターで就業を希望する60歳以上の方
●上記対象地域以外で受講希望の方は、お問合せください。
(但し、シルバーセンター設置市町村在住者に限ります)
●新たな分野で活躍を希望するシルバー人材センター会員



講習会場:うるまマルシェ
(うるま市前原183-2)

介護補助に必要な知識や技術を習得します。

施設職員が本来の業務を行いやすいよう、サポートする業務を学びます。

講習内容	1日目	2日目	3日目
	<ul style="list-style-type: none"> ●開校式・オリエンテーション ●介護の仕事内容や現場の理解 ●介護の基本的な考え方 	<ul style="list-style-type: none"> ●自立支援、尊厳の理解 ●認知症の理解 ●介護におけるコミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ●身体の異常と観察 ●体位変換、衣服の着脱(車イス移乗) ※修了式 シルバーセンター説明会

※事前申込をお願いします。
※諸事情により、中止もしくは延期になる可能性があります。予めご了承ください。
※本講習は雇用保険受給の認定における求職活動実績の対象にはなりません。



公益社団法人 **沖縄県シルバー人材センター連合**
〒901-2132 沖縄県浦添市伊祖1-33-1 (牧港建設 第2ビル2階)
TEL: (098) 871-0330 FAX: (098)875-0255

